

令和7年度 第2回  
公立大学法人福島県立医科大学医療安全管理監査委員会 報告書

このことについて、公立大学法人福島県立医科大学医療安全管理監査委員会規程に基づき実施しましたので、その結果について報告します。

- 1 実施日時 令和8年3月2日(月) 14:00～15:15
- 2 実施会場 カンファランス2
- 3 出席者 (委員)  
委員長 今野 修 (医療に関する識見を有する者)  
委員 安倍 孝祐 (法律に関する識見を有する者)  
委員 山口 克彦 (医療を受ける者、その他の医療従事者以外の者)  
(附属病院)  
大平病院長  
池添副病院長  
大塚医療安全管理部長  
鈴木医療機器安全管理責任者 (臨床工学センター部長)  
黒田医薬品安全管理責任者 (薬剤部長) ほか

#### 4 議 事

##### (1) 書面審査

- ① 当院での画像検査所見見落とし防止の取り組み—続報—について  
大塚医療安全管理部長より説明があり、質疑応答を行った。
- ② 臨床検査結果のパニック値運用について  
浅野医療安全管理部看護師長 (GRM) より説明があり、質疑応答を行った。
- ③ ICに関する基準の決定と関連記録の一元化について  
武田医療安全管理部副部長より説明があり、質疑応答を行った。
- ④ 「医薬品の安全使用に関する研修」および「副作用報告体制改善」の取り組みについて  
黒田医薬品安全管理責任者 (薬剤部長) より説明があり、質疑応答を行った。
- ⑤ 院内各部署の医療機器管理の適正化について  
鈴木医療機器安全管理責任者 (臨床工学センター部長) より説明があり、質疑応答を行った。

##### (2) 実地確認

電子カルテ端末を実際に使用し、新ICテンプレート等の確認を行った。

#### 5 監査結果

##### (1) 書面審査

上記①～⑤についてそれぞれ取り組み事例があげられ、それらの経緯、取り組みの経過や実際、取り組みの成果および今後の課題が述べられた後、いくつかの質問と確認、書類等のチェックをさせて頂いたが特記すべき問題なく、各項目で述べられた課題への対策を徹底して頂くことで医療安全管理は概ね妥当であると判断した。

##### (2) 実地確認

実地確認では電子カルテでのインフォームドコンセント時に使用するテンプレートについて説明を受けるとともに適切に運用されていることを確認した。

令和8年3月12日  
公立大学法人福島県立医科大学医療安全管理監査委員会  
委員長 今野 修